

下水のゆくえ

日頃なにげなく使い流している水

下水道はこれらすべてのものを飲み込みふたたび川へと戻す。

地下20mに埋められる下水管

自然に下水が浄化センターへと流れるように、下水管は、浄化センターに近づくにつれ、だんだん深いところに埋められます。その深さはなんと20mにもなります。



処理水で金魚が飼える

15㎖の油を水に流すと、魚が住めるきれいな水にもどすためには、約5,000ℓのきれいな水が必要になります。浄化センターで処理された水は金魚も飼えるほどきれいになります。



[協力委員]・山本 邦彦 富山市立月岡小学校教諭
・若狭美登理 富山市立浜黒崎小学校教諭

[制作スタッフ]・本多 信昭 県民カレッジ映像センター 課長
・安井 俊夫 同 研究主事
・安田 敬生 同 研究主事
・友坂 信一 同 技師
・日合 光悦 同 技師

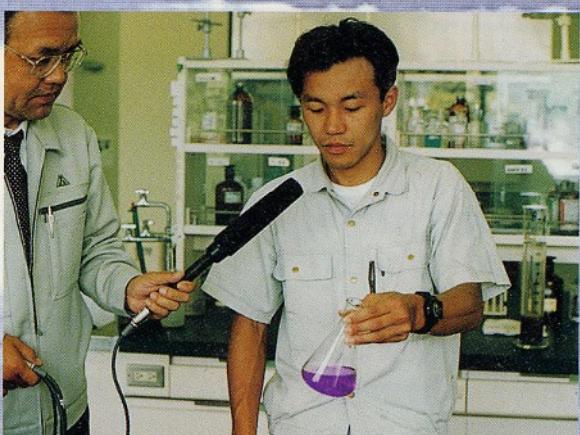
富山県が進める全県域下水道化構想

富山県の下水道普及率は、平成6年度末で約40%です。県では、平成2年より全県域下水道化構想を策定し、平成12年には普及率72%をめざし、事業を進めています。



「よごれた水をきれいにするのは?」

「よごれた水をきれいにするのはすべて下水道処理場の生き物のはたらきによります。…」



[資料提供・撮影協力]・高岡土木事務所
・富山県土木部下水道課
・浜黒崎浄化センター
・二上浄化センター



企画・制作
富山県民生涯学習力レッジ